

ホビークッキングフェア2018

『学んで 知って 伝えよう！米と米粉の手づくりクッキング』無事に終了しました

米穀機構では、2018年4月26日(木)から28日(土)、東京ビックサイト東4ホールで開催された「第11回ホビークッキングフェア2018(共催：一般社団法人流通問題研究協会、一般社団法人日本ホビー協会)」に出展し、『学んで 知って 伝えよう！米と米粉の手づくりクッキング』と題し、米と米粉の体験料理教室を開催いたしました。

米のコーナーでは、「みんなで楽しもう！太巻き祭りずし」をテーマに、“薔薇の花”“パンダ”の文様をつくる体験料理教室を開催し、その後、インスタグラマーによる、インスタ映えする太巻き祭りずし撮り方レッスンも行いました。太巻き祭りずしは、千葉伝統郷土料理研究会講師による丁寧な手ほどきのもと、みなさん、上手にすしを巻いていました。自分で作った太巻き祭りずしをおいしそうに撮影するテクニックを伝授いただくと、スマートフォン片手に、各々アイデア溢れる構図で写真を撮っていました。参加者は、InstagramやツイッターなどのSNSで、『#太巻き祭りずし』、『#ホビークッキングフェア2018』などのハッシュタグを付けて投稿し、参加された以外の方にも、楽しく作れたことを発信しています。



米粉のコーナーでは、「使いみちに合わせた米粉の基準ができました！」をテーマに、米粉の用途別基準に適合した米粉を各々使用し、“米粉レンジサバラン”“米粉ガーリックブレッド”“米粉うどん”の体験教室を開催しました。さらに、米粉を使った「あんかけ米粉うどん」の試食も行い、米粉のおいしさ、手軽さを知っていただくことができました。同時に、ユーチューバーや今別府靖子氏による映像を配信することで、多くの方々に米粉の用途別基準ができたこと、またそれに合わせたメニューの提案をすることができました。

